

平成28年度事業報告及び決算報告

1. 平成28年度の事業概況について

平成28年度は法人設立から15周年の年ですが、「地域住民の一人として普通の生活を送れるように支援する事」という利用者支援目標に基づき、地域生活に必要なサービス利用計画の設定を支援する相談支援事業の定着により、地域生活全体の充実に向けた支援体制を強化する事ができました。障害者差別解消法が施行され、法整備は進んできましたが、高齢化対応や都市部での生活の場確保等の課題が顕在化しつつあります。その中で事業実績の特徴は以下の通りです。

- ① 3年前から開始したサービス利用計画の設定・モニタリングが、多くのにじの会利用者や外部施設利用の方の定期利用により、地域生活の充実に活用されてきました。
- ② 利用者の高齢化に対処するため、認知症を含めた心身機能の低下防止を重点に取り組み、同時に介護保険サービス等への移行に努力いたしました。
- ③ 障害者就労支援事業については、ハーモニーA型事業の就労事業売上が前年比102%の5515万円で、まだ収支均衡に至っておりませんが、豆富の学校給食納入・スモーク品のたかONE選定等により地域での評価が向上しており販売面・利用希望面で着実に前進しています。
- ④ 社会福祉法改正に伴う法人制度改革に対応し、評議員会の議決機関化・理事会の縮小等を実施し、平成29年度の組織改編を準備しました。

2. 平成28年度の決算について

にじの会の平成28年度の決算状況は右欄の決算報告の通りですが、その特徴は以下のようになっています。

- ① 事業活動収支は、通常運営状況を示す経常増減差額が3794万円の黒字で昨年より507万円減少しています。これは、給食費の赤字と寄付金の減少によるもので、特別収支を加えた当期差額は3753万円の黒字となっています。
- ② 資金収支は、通常運営の資金収支を示す事業活動資金収支差額が7308万円の黒字ですが、施設整備資金収支でアート償還金を720万円負担しているため、当期資金差額は6533万円の黒字となっています。
- ③ 平成28年度末の財政状態は、総資産21億9102万円・負債2億6040万円・純資産19億3061万円となっています。基本金増1200万円と用地費借入金の一括償還による国庫補助金等1億329万円の増加と経常収支黒字3753万円により前年度より1億5285万円純資産が増加しています。